



カイヅカイブキもビャクシン類です

法人などの区分		年 額
資本金または出 資金の額	市内に有する 事務所、事業 所、寮などの 従業員の合計	(太字一改正額 細字一改正前)
50億円を超える もの	100人を超える もの	100万円 13万4,000円
10億円を超え50 億円以下のもの		56万円 13万4,000円
10億円を超える もの	100人以下の もの	13万4,000円 13万4,000円 (4万円)
1億円を超え10 億円以下のもの	100人を超える もの	
	100人以下の もの	4万円 4万円
1,000万円を超え 1億円以下のもの		
前各号に掲げる以外のもの		1万3,000円 1万3,000円

法人市民税の均 等割などを改正

市議会五月臨時会で、市税条例が一部改正されました。今回はこのうち、市民税についてお知らせしましょう。

法人市民税の均等割は、昨年より引上げが行われたところですが、これまでの経済の動きを考慮して、左の表のように改正されました。

また、個人市民税の均等割だけを課税される人のうち、前年中の所得金額が十五万円

(旧十三万円) 以下の人は課税されないことになりました。この改正で、たとえば扶養親族などの数が三人(本人、妻、子ども二人)の場合では、三人に一人を加えた四人に十五万円を乗じた額六万四万円が、その人の所得金額以上である場合は、市民税の均等割は非課税となります。

なお以上の改正は、今年度の市民税から適用されます。

ビャクシン類 は植えないで 恐ろしい赤星病 を媒介します

当市は、なしの生産地としても有名。でも、近年全国的に恐ろしい「赤星病」が異常発生し、なし生産農家に大きな被害を与えています。

この赤星病の菌は、カイヅカイブキやタマイブキなどの



ビャクシン類で越冬し、春になると、なんと二キロメートル四方にも飛び散ります。ですから、赤星病を絶滅するには、ビャクシン類をなくする事が必要になります。

ところが困ったことに、家を新築されて庭木にビャクシン類を植える人が多くいます。なるほどビャクシン類はみ

えも良いし、育ちも早いので庭木として都合がよいのでしょう。でも、なし生産農家の方はいへん困っています。新しく庭木を植えられるときは、ビャクシン類をさけて、またすでにビャクシン類を植えてある方も、なるべくほかの樹木に植えかえるなどしてご協力ください。

お買物、ご用命は市内で

表 具
鈴木 一心
一級技能士 法廷シ・型装工事店
訓練指導員 建築業会所属
本町3-2-2035

全国ジッペット・チェーン店
寝具のデパート
ふとんの 姥山屋
本町3丁目 ☎(代表) 2-0261



子どもは思わぬところから飛び出てきます

子どもを見たら必ず徐行

ちょっと右を見て下さい。これは、五月中に発生した子どもの交通事故です(新津警察署管内)。

五月に発生した交通事故は二十件。そのうち、子どもの事故は六件です。三件に一件は、子どもがからんだ交通事故だったということです。それも最近目立つのは、日曜日の子どもの飛び出し事故。いきなり道路に飛び出して、どうしようもない、と思われ、どうしようが、運転するあなたの注意で防げるものもずい分あります。いまだ広報でも何回か、子どもの行動の特性をお知らせしてきましたが、もう一度考えたいです。

○横断中、または道路端で立ちどまっている子どもを、発見したときは、まず止まりましょう。子どもは急に飛び出したり、立ちどまったり、反転したりします。

○自転車に乗っている子どもを見つけたときは、必ず徐行してください。子どもは自転車に乗ることにせいっぱいで、ほかのことまで気がつきません。安全な

- 5月11日、車場地内の市道交差点で、自転車に乗って右折しようとした小学校3年生が普通乗用車と衝突
- 5月21日、大岡地内の県道で、歩道から飛び出した幼稚園児(5歳)が普通乗用車と衝突
- 5月21日、南町地内の市道で、子ども用自転車に乗って駐車車両のかけから飛び出した幼稚園児(6歳)が原付き車と衝突
- 5月21日、朝日地内の県道で、左側歩道から飛び出した幼稚園児(5歳)が普通乗用車と衝突
- 5月23日、小須戸町の町道で、駐車車両のかけから飛び出した幼稚園児(4歳)がマイクロバスと衝突
- 5月24日、小須戸町の町道で、信号に従って横断歩行中の小学校1年生が普通乗用車と衝突

踏切でエンスト
あわてずに非常ボタンを

五月二十八日、小須戸町矢代田地内の踏切で、普通ライオンと急行列車が衝突し、ライオン車の運転手が即死するという事故が発生しました。

踏切事故は重大事故になります。踏切を通るときは直前で必ず停止し、安全であることを確認しなければなりません。市内には、しや断機も警報器もない踏切が多くあります。また、自

○車の方を見て立ちどまっている子どもがいても、車を通すために立ちどまっていると思っていけません。必ず徐行してください。子どもは自分の遊びに夢中で、よく飛び出てきます。

○子どもは車の「死角」を知りません。ドライバーはまわりが全部見えるものと思つてしまいます。また、車のかげで遊ぶのも好みます。発進するときは周囲の安全確認をしっかり行い、後退するときは、できれば誘導員をつきましょう。

○交通量の少ない裏道では、子どもの飛び出し事故が多くなります。裏道ではスピードを落としましょう。

お買物、ご用命は市内で

東芝ストア
より良いサービスと
楽しい暮らしに奉仕する店
(株) 八重電商事
本町二 TEL 4-3131(代)

夏のサンダル勢揃い
イザワでどうぞ!
靴のイザワ
*あるく楽しさを
お届けする*